

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	ADLの低下に伴い、食事中にむせ込まれる事がある。	むせ込み、誤嚥を防ぐ。	口腔体操を食事の前におこない唾液の分泌を促す。食事をゆっくりと味わって食べていただくよう声掛けをする。	12ヶ月
2	41	水分不足により血流が悪くなる。認知症の進行に繋がる。	水分摂取量の不足を解消する。	食事以外の時間に水分補給の時間を設けお茶、スポーツドリンクを提供する。個々の嗜好に合わせて飲みやすいものを提供する。	12ヶ月
3	51	文字の読み書きが困難になってきている。	手紙を書く。	新聞、本などを一緒に読む。文字を書くことを日課にする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。